

中小企業等応援給付金交付申請書兼請求書

令和 年 月 日

市川町長 殿

申請者

名称・商号（法人名）

氏名（代表者職・氏名） 印

市川町中小企業等応援給付金の支給を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

1. 申請事業者の情報（該当するものに☑を入れてください。）

申請者	選 択	<input type="checkbox"/> 法人	法 人 名		
			法 人 番 号		
			本 社 所 在 地		
	<input type="checkbox"/> 個人 事業主	氏 名			
		住 所			
		生 年 月 日	年	月	日
担 当 者	所 属 役 職 名		(フリガナ) 氏 名	()	
	固 定 電 話		携 帯 電 話		

※1 法人の場合、本社が市川町でないと申請できません。

※2 個人事業者は、2020年中の収入において複数種類の収入がある場合、合計収入に対して事業収入の占める割合が一番多い方が申請できます。

※3 事業実態が無い方、対象外事業を主として営む事業者は申請できません。

2. 申請額兼請求額

下記の該当する欄に○印を記してください。

	法 人	200,000円
	個人事業者	100,000円

3. 売上の減少状況

以下の①又は②のいずれかで、売上の減少状況を計算してください。

※申請には、減少率が15%以上であることが必要です。

① 2019年と2020年の事業の総売上の比較（原則）

(a) 2019年中の売上金額	(b) 2020年中の売上金額	売上金額の減少率 (b ÷ a) - 1
円	円	%

② 2019年12月1日以前に開業した場合の売上比較

開業日 2019年 月 日

開業日の翌月 月（※12月開業の場合は12月）

(a) 2019年 <input type="text"/> 月～12月の 総売上金額 ÷ (13 - <input type="text"/>) × 12	(b) 2020年中の 総売上金額	売上金額の減少率 (b ÷ a) - 1
円	円	%

4. 振込希望口座

申請者名と同じ振込口座名義の口座をご記入ください。

振込 希望 口座	金融機関名 (払渡店)	銀行 金庫 農協	支店	預金 種別	1 普通・総合	2 当座	3 その他 ()
	金融機関番号 支店番号	金融機関番号	支店番号	口座 番号			
	フリガナ						
	口座名義 (申請者と同→)						

5. 添付書類

提出される前に、添付書類があることを確認し、を入れてください。

<input type="checkbox"/>	2019年中の売上がわかる書類（「確定申告の写し」など）
<input type="checkbox"/>	2020年中の売上がわかる書類（「確定申告の写し」など）
<input type="checkbox"/>	2019年1月1日以降に事業を継承した場合、それが確認できる書類 （「個人事業の開業・廃業等届出書の写し」など）
<input type="checkbox"/>	通帳の写し（見開き部分）など振込希望口座の金融機関名、支店名、 口座番号等が確認できる書類

6. 誓約

申請するに当たり、次のとおり誓約します。

- ① 申請書及び添付書類に虚偽はありません。
- ② 法人にあつては市川町で今後も事業を継続し、個人事業者にあつては今後も住民票を市川町に置き事業を継続します。
- ③ 申請内容について、市川町及び市川町商工会から問い合わせ、現地調査、是正のための措置の求めがあつた場合は、誠実にこれに応じます。
- ④ 市川町が給付金の支給事務を処理するために必要な範囲で、申請書類及び添付書類に記載された情報を利用することを承諾します。
- ⑤ 市川町長が、申請書類等に記載された情報を確認するため、申請者の住民登録情報、税情報等の状況を確認することについて同意します。
- ⑥ 個人事業者である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者が、市川町暴力団排除条例（平成25年3月28日条例第1号）第2条に規定する暴力団、暴力団員、暴力団密接関係者ではありません。
- ⑦ 市川町暴力団排除条例（平成25年3月28日条例第1号）を遵守します。
- ⑧ 申請内容に虚偽が判明した場合は、支援金の全額を返還します。

年 月 日

市川町長 殿

名称・商号

代表者職・氏名

(自署)